

三重県 人権文化担い手塾
外国人住民との共生から学ぶ人権

伊賀市 上野西部地区住民自治協議会

伊賀市上野西部地区の概要

- 上野西部地区は、伊賀市の中心市街地であり、約400年余りの伝統を持つ上野天神祭りの担い手でもあるが、近年住民の減少、高齢化に悩んでいる
- 伊賀市で平成16年12月 「自治基本条例」が施行
- 平成15年7月 上野西部地区18町(自治会)で住民自治協議会を設立

事業開始のきっかけ

- 伊賀市上野西部地区には、人口約3700人中外国籍住民約330人(人口比約9%)が居住するまち
- 地域内に多文化共生に取り組むNPO法人「伊賀の伝丸」の存在



協働で実施

「人権文化担い手塾」平成18年度

1) 外国人との共生や人権に関する 「住民意識調査」の実施

- 原案はNPOが作成し、総務広報人権部で検討作成
- 日本語はもちろん、多言語でも調査票を作成
- 自治会の協力で配布回収
- 外国人住民へは、NPOとの協力で配布
- 集計結果を、広報誌で報告

各世帯へ約1550通配布・1095通回収(回収率71%)

人権部会 会議風景

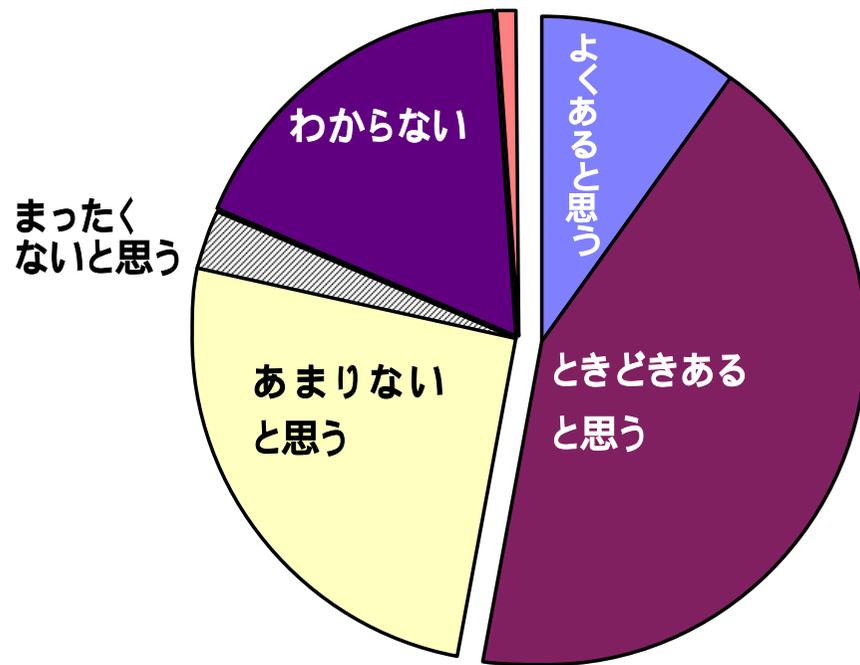


西部広報6号でアンケート報告

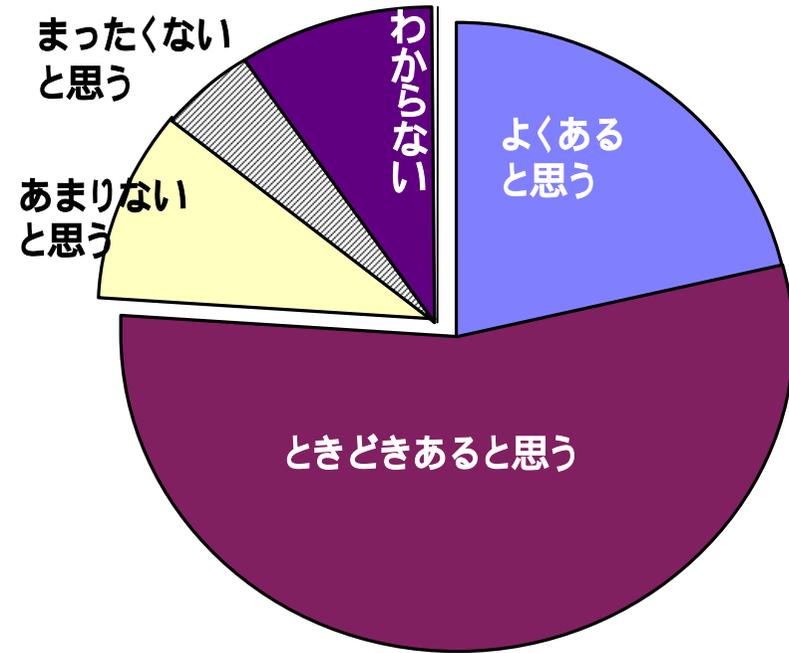


平成18年度「住民意識調査」の一例

Q6:あなたの周りで、
外国人に対する偏見や差別があると思いますか



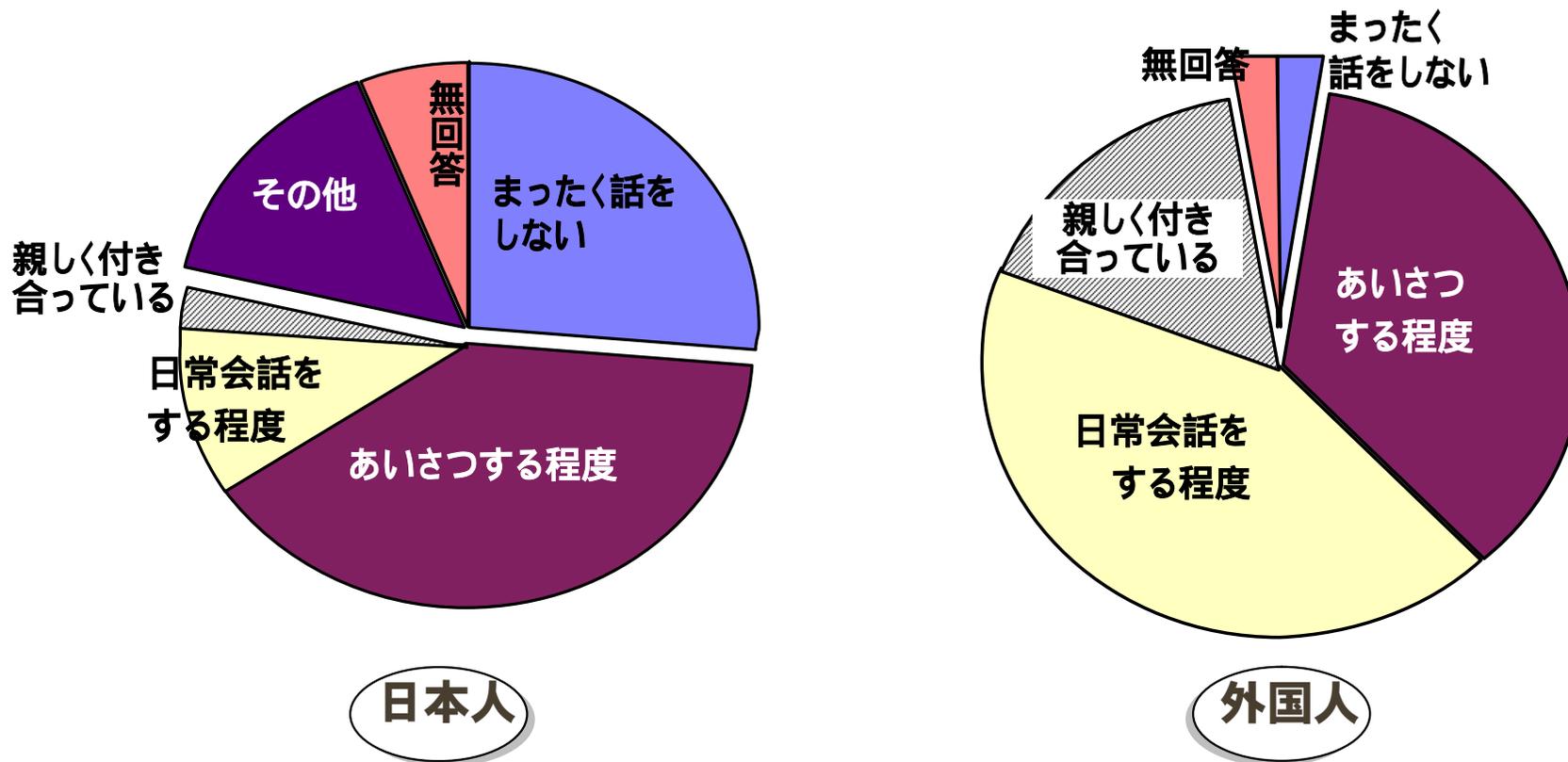
日本人



外国人

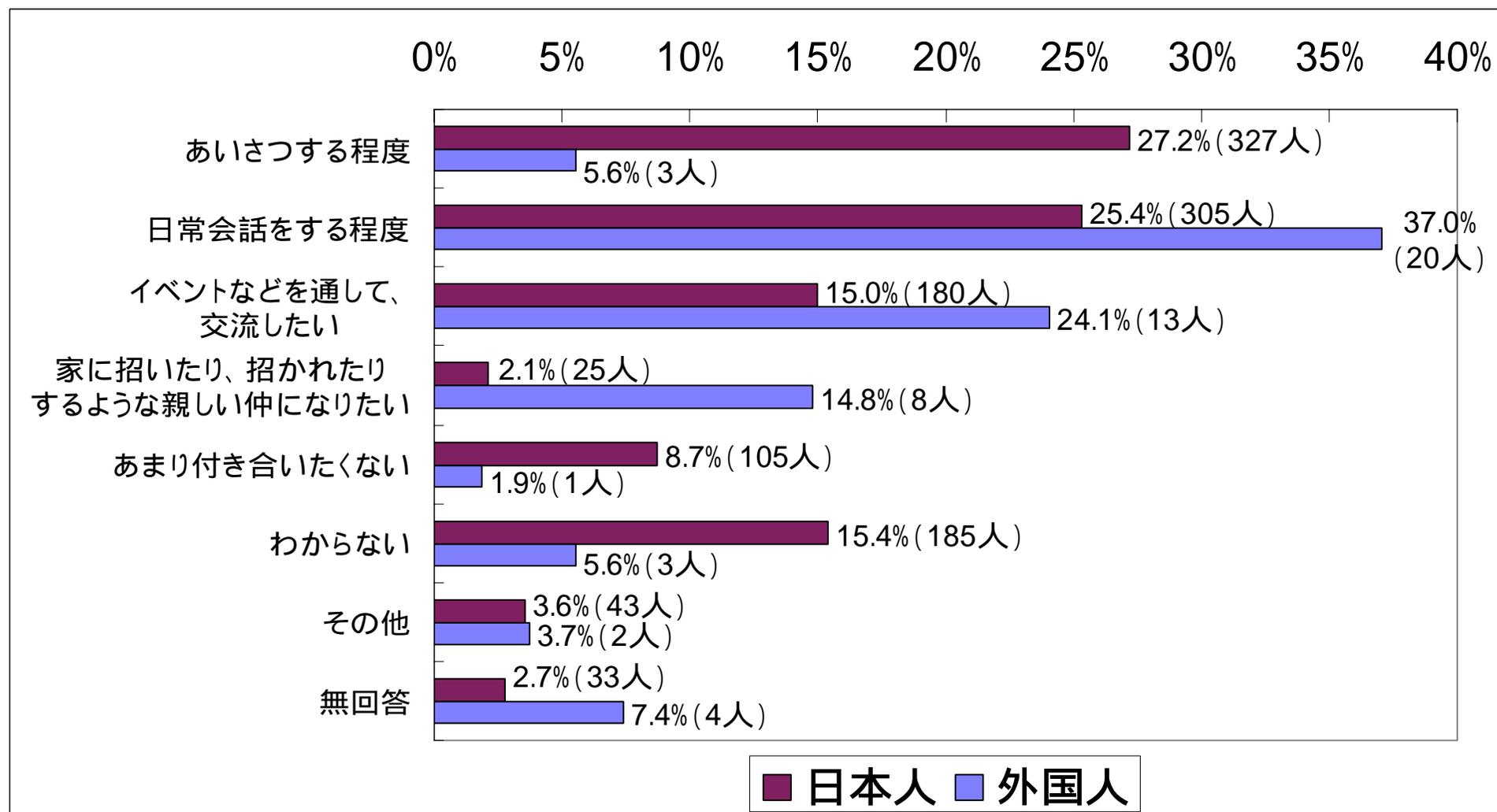
平成18年度「住民意識調査」の一例

Q8. あなたは隣近所や地域や職場にいる外国人と
(あなたが外国人の場合は日本人と)どのような付き合いを
していますか。



平成18年度 「住民意識調査」の一例

Q9 今後、隣近所や地域や職場にいる外国人と(あなたが外国人の場合は日本人と)どのような付き合いをしたいですか



平成18年度 「住民意識調査」

成果

- どんなアンケートを作成するかで、部員が外国人の人権や多文化共生について深く検討した
- アンケートの実施自体が、多文化の現状の広報になり、住民が外国人の人権や共生についての課題を考えるきっかけになった **2) 交流事業の実施へ**
- 外国人住民への配布回収でも、多文化の実態をすることができた
- 報道各社に取り上げられ、住民の関心を高めることができた

「人権文化担い手塾」平成18年度

- 2) 交流イベント「世界の国の人とはなしてみよう」実施
- アンケート結果から、まずは知り合ってみる必要を感じた



世界の人と話してみよう

上野西部地区在住の外国人住民をゲストにお話を聞いた後、テーブルで、おやつを食べながら、おしゃべりをした



世界の人と話してみよう



世界の人と話してみよう



「世界の国の人と話してみよう」アンケート 一例

- これから国際化していく中でこういった集まりがあるのはとても大事で、必要なことだと思います。テーブルをかこんで外国人との会話でお互いが本音で話せて良かったです。
- 「ご近所」のお付き合いと言う事が非常に大事だとつくづく思いました。しゃべってみれば同じ人間、考え方もあまり変わらず。やっぱりこれからは「おしゃべり」して付き合い合ってもいいな……と思いました。
- 大きな交流の場よりも、今日の様な小さいけれど会話のある集いの積み重ねしかないと思います。

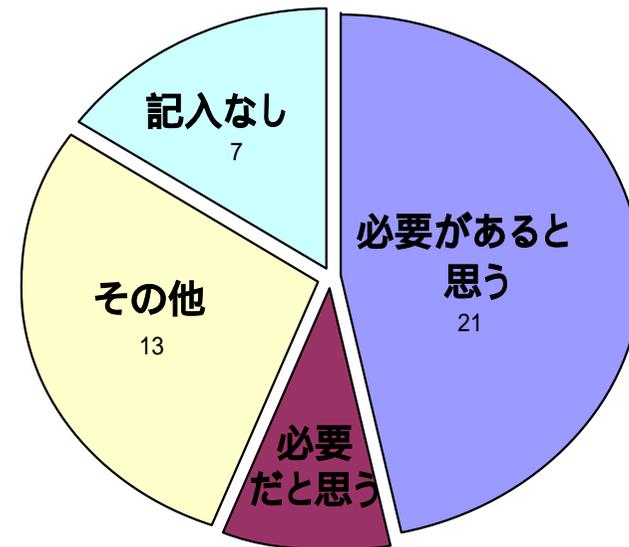
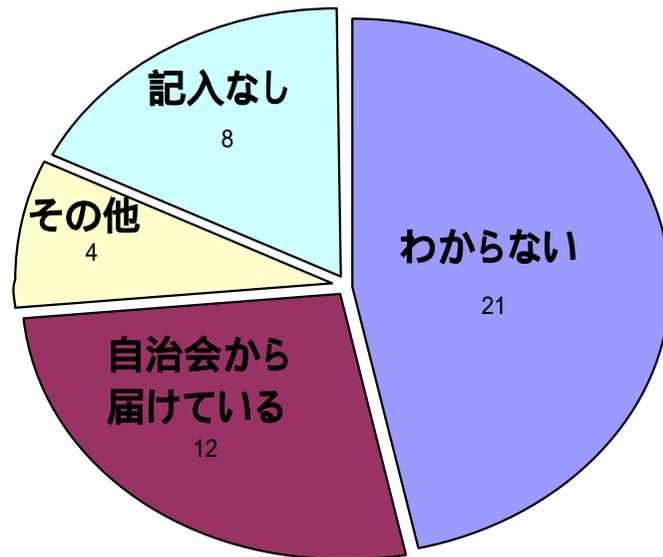
平成19年度の取り組み

今後、外国人住民の地域自治活動への参加を促すためにも、今年度は、外国人住民への情報提供を推進する

- 1) 自治会から、外国人住民に
広報などの配布がなされているかの調査
 - ・自治会長や組長へ調査
 - ・試験的に外国人宅訪問
- 2) 伝えるために学ぶ「やさしい日本語」講座
- 3) 多言語あいさつ会話集の作成

外国人住民に広報などの配布がなされているか 自治会長や組長さんなどに任意で調査 一例

- 外国人住民(特に日本語が母語でない方)に地域の情報(伊賀市広報など)は届いていますか？
- 外国人住民への情報提供を、今後地域で取り組む必要があると思いますか？



自治会長さんと外国人宅訪問

実際訪問してみて、広報などの情報が届けられているか、自治会への加入などについて、突撃訪問してみました。



自治会長・NPOの文化共生コンサルタント
・通訳の3名で訪問

調査結果や訪問の様子から、日本語で、ある程度はコミュニケーションがとれることが分かった **2) 伝えるための講座**

伝えるために学ぼう！ やさしい日本語講座

ワークショップ形式で、学ぶ「伝えるための日本語」



「(町内会費を)集金します」どう伝えますか？

つい、「頂戴できますか？」などと難しい表現になってしまう…

伝えるために学ぼう！ やさしい日本語講座

外国の方などから、あいさつを教えてもらいました



タイ語であいさつするときは、両手を合わせます。

「多言語あいさつ会話集」を発行

広報と同時に発行



- ・ポルトガル語
- ・中国語
- ・スペイン語
- ・ハンデル
- ・タイ語

おはよう 

① **Bom dia.**
ボン ジーア

② 早上好
ザオ シャンハオ

③ **Buenos días.**
ブエノス ディアス

④ 안녕하세요?
アンニョン ハセヨ

⑤ สวัสดีครับ
サワッディー・クラッ(プ)【男性】
สวัสดีค่ะ
サワッディー・カー 【女性】

上野西部地区住民自治協議会
-2-

こんにちは 

① **Boa tarde.**
ボア タルジ

② 你好
ニイハオ

③ **Buenas tardes.**
ブエナス タルデス

④ 안녕하세요?
アンニョン ハセヨ

⑤ TสวัสดีครับT
サワッディー・クラッ(プ)【男性】
สวัสดีค่ะT
サワッディー・カー 【女性】

上野西部地区住民自治協議会
-3-

「やさしい日本語講座」アンケート 一例

- いろいろなデータをあげて説明して下さり、日本にそして伊賀市にたくさんの外国籍の方が住んでいて、その人たちとコミュニケーションをとるのに、やさしい日本語が必要なことがよくわかった
- 具体的な練習を通じてやさしい日本語の使い方がよくわかった
- きちんと伝えることは難しいが、伝える気持ちは大切だと思う